

(注) 1. () 内の数値は防水支持の壁等の設置の準拠に使用する。

2. < > 内の数値は水圧部に適用する。

3. 上層階の変換は次による。

2～6階以下の場合には上層1階、7～9階以下の場合は上層2階、10～12階以下の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階

基準種別とは下記に示すものという。

○基本仕様

○防水構造 ○防水装置 ○断熱構造 ○気密構造
○断熱構造 ○防湿処理 ○断熱材の敷設 ○断熱材の敷設

(2) 設計用耐震地耐力

設計用水平地耐力の1/2とし、水平地耐力と両方に従うものとする。

○ 消費内装

ダクト及びチャンパー。消費内装の内張り(断熱)は下記による。

1) 消費内装の部分の外断熱構造は 必要 ○ 不要

2) チャンパーの寸法は、図面寸法を示す。

(但し、ダクト及び消費内装は、内張り材を使用する。)

3) 外断熱内装は外断熱又は断熱部とする。

○ フランジ用

ガスケット

共通仕様第3条1. 1. 2. の品目事項による試験方法認定品とする。また、厚さはアンギュラフランジエタダクトは3mm以上、コーナーボルトエタダクトは5mm以上とする。

○ たわみ量等

共通仕様第3条1. 1. 2. 1. 7の品目事項による。

○ ドレン抜き

外装にあまるガリに直接取り付けるチャンパー類に必要に応じて設ける。

○ 取付時

断熱材側に取付ける取出口、取入口等で取付時を必要とするものは断熱材を使用する。

● アンカーボルトの
ナット閉合部断熱
被覆キャップ

断熱材側のアンカーボルトのナット部分には、断熱材の端部を露出させ断熱キャップを設置する。

○ 防火区画

○耐火区画 ○避難

● インサート金物

標準図面J14(※)の規格事項による。

埋込深さはM10-4.5mm、M12-0.0mm、M14-7.0mm以上とする。

○ 設計諸条件

	外気		通風				内気			
	温度 (DDB)	湿度 (RH)	温度 (DDB)	湿度 (RH)	温度 (DDB)	湿度 (RH)	温度 (DDB)	湿度 (RH)		
夏季	℃	%	℃	%	℃	%	℃	%		
冬季	℃	%	℃	%	℃	%	℃	%		

○ 断熱性能計

○設計値 ○設計しない

○ はいじん異音発生

○設計値(測定口は80cmとし、取り付け箇所は標準の標準値とする。)

○設計しない

○ 燃 焚

○別表 ○本文書

● 燃 送

紙張厚 (● 0.2 mm ○ 0.5 mm)

燃焼試験機、燃焼口及びはいじん量測定口の位置は別表による。

○ ダクト

紙張ダクト(○アンギュラフランジエタダクト ○コーナーボルトエタダクト ○スライド)とする。

紙張厚は第3条1. 1. 2. 1. 3及び1. 4による。

断熱被覆は付加するダクトの形状については、別表-1による。

○ 風量測定口

取り付け場所は(○図示した位置

○図面指定ダクト又は取込ダクト

○外気取り入れダクト ○室内排気口チャンパーの分岐ダクト)

○ チャンパー

※チャンパーボックス及び羽子板の厚りは吊り下しとし、本数は3本以上とする。

シーリングディフューザー及び漏れ防止口には下記のチャンパーを設ける。

形 式	寸 法
I S - B	350×350×300H×0.5
I S	400×400×300H×0.5
2 D	450×450×300H×0.5
2 S	500×500×300H×0.5
3 D	550×550×300H×0.5
B L - S	(取出口長さ+100)×300×350H×0.5
B L - D	(取出口長さ+100)×300×350H×0.5
B L - Y	(取出口長さ+100)×300×350H×0.5
C L	(取出口長さ+100)×300×350H×0.5

消費内装 ※表 (共通仕様第2条2. 3. 2. 1.による。)

○不置

○ ダンパー

(1) 防煙ダンパー 設備方式 (● 運転 ○) ○

定格入力力はD024V. 0. 7A以下とする。

(2) ビストンダンパー 設備方式 (● 運転 ○)

● 配管材料

(1) 給 気 管 給水管 ※配管用炭素鋼管(黒) ○

送 気 管 ※圧力配管用炭素鋼管(黒) ●φ40-40

(2) 油 管 ※配管用炭素鋼管(黒) ○

(3) 汚排水管 ※配管用炭素鋼管(白) ○

(4) 汚雨水管 ※配管用炭素鋼管(白) ○ ※硬質塩化ビニル管(VA)

(5) 電気管、空気配管、ドレン管及び燃焼タンクポイラー等の接続配管は

※配管用炭素鋼管(白) ○ () とする。

● 井 戸

● JIS SK

○ JIS 10K

(関係図)

国庫共同開発施設「都市型」(高城会館)		工事設計図	
比 率 (そ の 1)		平成12年度版	
原 則・能力開発機関		M1	
		7	

[illegible]

機器表 (1)

《注》 記録事項の適用について。

※及び●印のものを適用し、○印のものは適用しない。

[illegible]

(注) 記載事項の適用について、
●印のものを適用し、○印のものは適用しない。

記号	機 名	機 種	形 式	風 量	接続ダクト法	制 御 方 式	台 数	備 考
AY -	定風量ユニット		無風速センサー-メカニカル	m³/h		0-定 0ON-OFF 0比例 (~ %)		1) 定風量ユニット (ON-OFF制御) は電気式 (AC24V) とする。 2) 変風量ユニットは電気式 (AC24V) とする。
AY -	変風量ユニット		無風速センサー-メカニカル	m³/h		0-定 0ON-OFF 0比例 (~ %)		
AY -			無風速センサー-メカニカル	m³/h		0-定 0ON-OFF 0比例 (~ %)		
AY -			無風速センサー-メカニカル	m³/h		0-定 0ON-OFF 0比例 (~ %)		
AY -			無風速センサー-メカニカル	m³/h		0-定 0ON-OFF 0比例 (~ %)		
AY -			無風速センサー-メカニカル	m³/h		0-定 0ON-OFF 0比例 (~ %)		
AY -			無風速センサー-メカニカル	m³/h		0-定 0ON-OFF 0比例 (~ %)		
AY -			無風速センサー-メカニカル	m³/h		0-定 0ON-OFF 0比例 (~ %)		
AY -			無風速センサー-メカニカル	m³/h		0-定 0ON-OFF 0比例 (~ %)		
AY -			無風速センサー-メカニカル	m³/h		0-定 0ON-OFF 0比例 (~ %)		
AY -			無風速センサー-メカニカル	m³/h		0-定 0ON-OFF 0比例 (~ %)		
AY -			無風速センサー-メカニカル	m³/h		0-定 0ON-OFF 0比例 (~ %)		
AY -			無風速センサー-メカニカル	m³/h		0-定 0ON-OFF 0比例 (~ %)		
AY -			無風速センサー-メカニカル	m³/h		0-定 0ON-OFF 0比例 (~ %)		

名 称	記 号	機 種	仕 様	台 数	備 考
○ オイルタンク	TO -	TO-	タンク容量 ○取付位置 ○排水工事 (コンクリート工事、防水モルタル、内装塗装等)	タンク取付寸法 ○アスファルト盛り ○エキシキリ耐燃塗	1. 接続方式 (○接続 ○別置注油口)
○ オイルサービスタンク	TOS-	TOS-	容量 追加寸 (○ゲージ式 ○ガラス管式)		
名 称	記 号	機 種	容 量 L mm W mm H mm	台 数	備 考
○ 受水タンク	TW -	OWTF OWTB - 形	設置場所 (○室内○屋外)、設計高さ (○1.0Q1.0) 設置場所 (○室内○屋外)、設計高さ (○1.0Q1.0) 設置場所 (○室内○屋外)、設計高さ (○1.0Q1.0) 設置場所 (○室内○屋外)、設計高さ (○1.0Q1.0)		1. 中仕切板 (○要 ○不要) 2. 中仕切板の位置は (/ 2) とする。 3. WT 8 時の防錆は (○エキシキリ耐燃 ○乾熱方式 ()) ○亜鉛アルミニウム合金塗装 4. 排水用配管の接続口を設ける。
○ 真鍮タンク	TWH-	OWTF OWTB - 形	設置場所 (○室内○屋外)、設計高さ (○1.0Q2.0) 設置場所 (○室内○屋外)、設計高さ (○1.0Q2.0) 設置場所 (○室内○屋外)、設計高さ (○1.0Q2.0)		1. 中仕切板 (○要 ○不要) 2. 中仕切板 (○要 H = m ○不要) 3. WT 8 時の防錆は (○エキシキリ耐燃 ○乾熱方式 ()) ○亜鉛アルミニウム合金塗装
○ 油圧タンク	TE -	OTTE -HOWTS - 形	設置高さ H = m		1. 防錆 (○要 ○不要) 2. 防錆 (○要 ○不要) 3. 内面の防錆は (○亜鉛アルミニウム合金塗装 ○アルミニウム塗装)
名 称	記 号	機 種	仕 様	台 数	備 考
○ 密閉式調圧式油圧タンク	TE -	○空調用 ○給湯用 全容量	○最大使用圧力 ○最大使用圧力 ○最大使用圧力	kPa	1. 最高使用圧力は kPa とする。 2. 密閉式は (○要 ○不要) 3. 接続用は共通仕様書第 14.4.5 による防錆を施す。
名 称	記 号	機 種	容 量 L mm W mm H mm	台 数	備 考
○ 純銅純銅水タンク	TWR-	OTTE -HOWTS - 形	設置高さ H = m		1. 防錆 (○要 ○不要) 2. 防錆 (○要 ○不要) 3. 内面の防錆は (○エキシキリ耐燃サイエンス ○乾熱方式 ()) ○亜鉛アルミニウム合金塗装
○ 鉄水用純銅水タンク	TF -	OTTE -HOWTS - 形	設置高さ H = m		1. 防錆 (○要 ○不要) 2. 防錆 (○要 ○不要) 3. 内面の防錆は (○亜鉛アルミニウム合金塗装 ○)
○ 加温用純銅水タンク	TWS-	○ステンレス鋼板製 (SUS444) ○ステンレス鋼板製 (SUS444)	設置高さ H = m 板厚 ()		1. 防錆 (○要 ○不要) 2. 防錆 (○要 ○不要) 3. 内面の防錆は (○亜鉛アルミニウム合金塗装 ○)
○ ヘ ッ ヅ -	H -	CHS CHGH	設置高さ H = m		

名 称	記 号	仕 様	台 数	備 考
○ 貯湯用材料	WH -	容量 δ 0 ガス消費量 Nm³/h kg/h 0 電気消費量 kWh 0 暖房用 (○先止め ○先止め) ○暖房用		1. 使用ガス ○都市ガス ○液化石油ガス 2. 先断熱 MJ / Nm³ 3. 断熱係数 δ (/ m³) を示す。 4. ガス仕上り断熱材等での強化ガラスウール、断熱材等のオーバーフロー用断熱材及び断熱材等は設置位置と異なる。 5. 断熱材を設ける場合は断熱材の寸法と寸法を要する。 6. 貯湯用気体水には断熱材、断熱材防止板 (○ポリイソシアヌレート) を要する。 7. 断熱材は (○水圧断熱材) とする。
○ 断熱用材料	WHG-	容量 δ 0 ガス消費量 Nm³/h kg/h 0 電気消費量 kWh 0 暖房用 (○先止め ○先止め) ○暖房用		
		容量 δ 0 ガス消費量 Nm³/h kg/h 0 電気消費量 kWh 0 暖房用 (○先止め ○先止め) ○暖房用		
		容量 δ 0 ガス消費量 Nm³/h kg/h 0 電気消費量 kWh 0 暖房用 (○先止め ○先止め) ○暖房用		

別表-1 貯蔵設備に附属するダクトの概算

内訳形式ダクト		種 号 (sa)	
円形ダクト直径 (φ)		ステンレス鋼板	実効板数
当施設設置板鋼の入力の合計が20、93		kW・h を代入したもの	
300以下	0、9以上		0、8以上
300超 750以下	0、8以上		0、5以上
750超 1、000以下	0、6以上		0、8以上
1、000超 1、250以下	0、8以上		1、0以上
1、250超	0、8以上		1、2以上
当施設設置板鋼の入力の合計が20、93		kW・h を代入したもの	
300以下	0、9以上		0、5以上
300超 750以下	0、5以上		0、6以上
750超 1、000以下	0、6以上		0、5以上
1、000超 1、250以下	0、7以上		1、0以上
1、250超	0、8以上		1、2以上

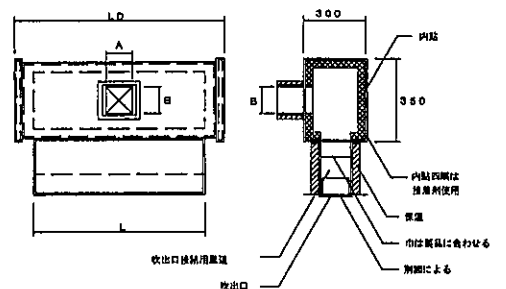
長方形空気ダクト及び天蓋

天溝及びダクトの長さ (mm)		板 厚 (mm)	
		ステンレス鋼板	亜鉛板
異種鋼板接合の入力の合計が 20.93		kW・h を超えるもの	
天 溝	450以下	0.5以上	0.6以上
	450超 1,200以下	0.6以上	0.8以上
	1,200超 1,800以下	0.8以上	1.0以上
	1,800超	1.0以上	1.2以上
ダ ク ト	450以下	0.5以上	0.6以上
	450超 1,200以下	0.6以上	0.8以上
	1,200超 1,800以下	0.8以上	1.0以上
	1,800超	0.8以上	1.2以上
異種鋼板接合の入力の合計が 20.93		kW・h を超えるもの	
天 溝	300以下	0.5以上	0.6以上
	300超 1,200以下	0.6以上	0.8以上
	1,200超 1,800以下	0.8以上	1.0以上
	1,800超	1.0以上	1.2以上
ダ ク ト	300以下	0.5以上	0.6以上
	300超 450以下	0.5以上	0.6以上
	450超 1,200以下	0.6以上	0.8以上
	1,200超 1,800以下	0.8以上	1.0以上
1,800超	0.8以上	1.2以上	

後工事との取合い

[illegible]

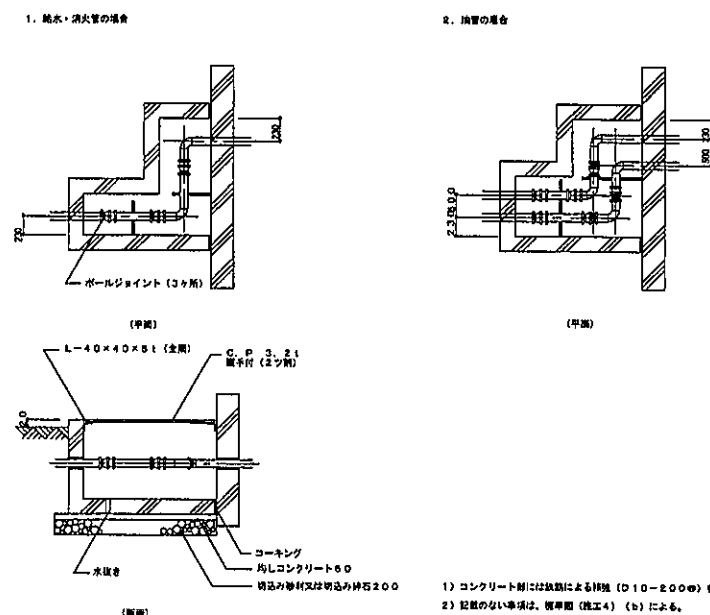
図 1 プリースライン用チャンバ製作要領



- 注：1) A及びBは推熱ダクト寸法を示す。
2) Lは吐出口長さ、Lロはチャンバ圧さ寸法を示す。
3) ダクト接続口は約1mlに1個とする。

L	500	1.000	1.500	2.000	2.500	3.000	3.500	4.000	4.500	5.000
LD	600	1.100	1.600	2.100	2.600	3.100	3.600	4.100	4.600	5.100

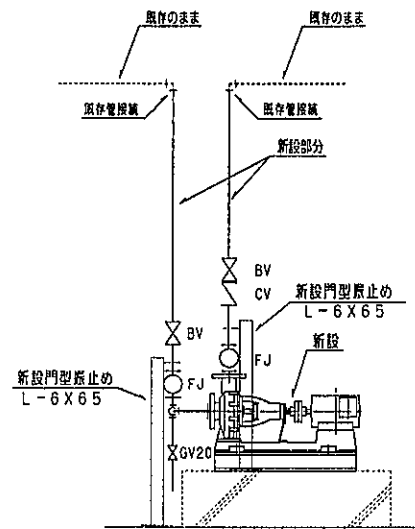
共通 1 植物導入部の改良吸収配管要領 (・下図による ・別図による)



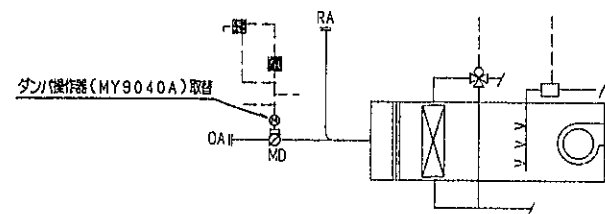
- 1) コンクリート部には振動による破壊 (R10-2000) を行う。
2) 記載のない事項は、概算図 (施工4) (b) による。

設備機材等指定表（機械の部）

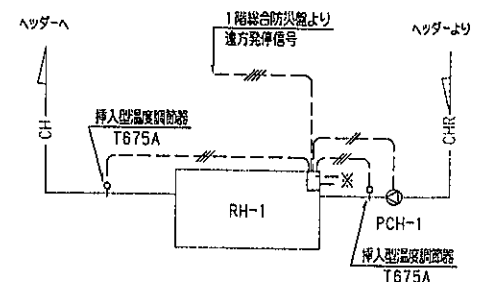
J I S マーク表示品目				水マーク表示品目				評価名簿				その他			
品 目	機 材 名	適用範囲	記 事	品 目	機 材 名	適用範囲	記 事	品 目	機 材 名	適用範囲	記 事	品 目	機 材 名	適用範囲	記 事
管及び継手	鋼 管		J I S G 3 4 6 2 (配管用炭素鋼鋼管)	管及び継手	塩ビライニング鋼管	S G P - V A (一般配管用)	J W W A K 1 1 6 (水道用硬質塩化ビニル ライニング鋼管)	井及び継手	減圧弁・減圧調整弁		建設大臣官房官庁業務部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業設備機材等評価名簿（平成12年版）」による。				
	スケジュール鋼管		J I S G 3 4 6 4 (圧力配管用炭素鋼鋼管)			S G P - V D (地中配管用)			伸縮管継手	ベローズ形、スリーブ形					
	ステンレス鋼管		J I S G 3 4 4 8 (一般配管用ステンレス鋼管)		ポリ粉体鋼管	S G P - P A (一般配管用)	J W W A K 1 3 2 (水道用ポリエチレン粉体 ライニング鋼管)		ボイラー	熱交換ボイラー					
	鋼 管		J I S H 3 3 0 0 (鋼及び鋼合金鋼管)			S G P - P D (地中配管用)		給排水用熱媒ボイラー							
	ビ ニ ル 管		J I S K 6 7 4 1 (硬質塩化ビニル管)		ビ ニ ル 管		J W W A K 1 2 9 (水道用ゴム樹脂樹脂面 硬質塩化ビニル管)		真空式温水発生機（鋼製・鉄製）						
			J I S K 6 7 4 2 (水道用硬質塩化ビニル管)						無圧式温水発生機（鋼製・鉄製）						
	ポリエチレン管		J I S K 6 7 8 2 (水道用ポリエチレン管)		ビニル管継手		J W W A K 1 3 0 (水道用ゴム樹脂樹脂面 硬質塩化ビニル管継手)	冷凍機	チリングユニット						
	コンクリート管		J I S A 6 3 0 3 (通心力鉄筋コンクリート管)				J W W A G 1 1 3 (水道用ダクタイル鉄鋼管)		空気熱源 ヒートポンプユニット						
						J W W A G 1 1 4 (水道用ダクタイル鉄鋼異形管)	直付き吸収冷凍水機								
	鋼管及び外面 装設鋼管継手		J I S B 2 3 0 1 (ねじ込み式可鍛鉄製鋼管継手)					冷却塔	冷却塔						
			J I S B 2 3 0 2 (ねじ込み式鋼管製鋼管継手)	認定品目					ユニット形空気熱源機						
鋼 管 継 手		J I S B 2 3 0 3 (ねじ込み式排水管継手)	品 目	機 材 名	適用範囲	記 事	ファインコイルユニット								
		J I S K 8 7 3 9 (排水用硬質塩化ビニル管継手)	保溫材	ポリスチレンフォーム保溫材	保溫板および鋼以外の成形品	J I S マーク表示認可工場で製造されたもの	カセット形 ファインコイルユニット								
ビニル管継手		J I S K 8 7 4 3 (水道用硬質塩化ビニル管継手)	ポンプ	消火ポンプユニット		日本消防設備安全センターの認定証書が 貼付されたもの	パッケージ形 空気熱源機		電動式 ガスエンジン式						
							コンパクト形 空気熱源機								
弁	青 銅 弁		J I S B 2 0 1 1 (青 銅 弁)	ガス通流機	貯湯通流機		日本ガス機器調査協会の認定証書が 貼付されたもの	空気清浄装置	パネル形エアフィルター						
	鉄 鋼 弁		J I S B 2 0 3 1 (ねずみ鋼鉄弁)		瞬間通流機				所込み形エアフィルター						
			J I S B 2 0 6 1 (可鍛鋼鉄10kねじ込み形弁)	排煙機	排煙機		日本建築センターの性能評定マークが 貼付されたもの		袋形エアフィルター						
			J I S B 2 0 6 2 (水道用仕切弁)	ガス通れ 量検装置用	ガス通れ量検装置		日本ガス機器調査協会の合格証書又は 高圧ガス保安協会の検査合格証書が 貼付されたもの		自動巻取形エアフィルター						
	鉄 鋼 弁		J I S B 2 0 7 1 (鉄鋼フランジ形弁)		電報電話給送断装置				電気集じん器						
保 温 材	ロックウール保溫材		J I S A 9 5 0 4 (入造鉱物繊維保溫材)		ガス通れ量検装置	中継管及び受保護	日本消防検定協会の合格証書が 貼付されたもの	全熱交換器	回転形全熱交換器						
	グラスウール保溫材				ガス通流装置		高圧ガス保安協会及び日本エルビーガス 機器検査協会の検査合格証書が 貼付されたもの		静止形全熱交換器						
	ポリスチレンフォーム 保溫材		J I S A 9 5 1 1 (発泡プラスチック保溫材)	ダクト付属品	防火ダンパー		日本建築センターの性能評定マークが 貼付されたもの		全熱交換ユニット						
衛生陶器及び 水 栓	衛 生 陶 器		J I S A 5 2 0 7 (衛生陶器)		防火防護ダンパー			ポンプ類	換気通気ポンプ						
	水 栓		J I S B 2 0 8 1 (給水栓)	暖気器	グリース用集器	工場製作品 (1000リットル以下)	日本建築野工業会グリース用集器認定 委員会の認定証書が貼付されたもの		立式通気ポンプ						
放熱器付属品	放熱器トラップ		J I S B 9 4 0 2 (暖房用放熱器トラップ)	冷凍機	セパレート形 ルームエアコン		日本冷凍空調工業会の検定証が 貼付されたもの		水中モーターポンプ	汚水用、洗排水用、汚濁用					
換 気 材	換 気 材		J I S Z 3 2 1 1 (炊調用換気アーケ用換材)	消火装置	簡易自動消火装置	フード・ダクト用 レンジ用又はフライヤー用	日本消防設備安全センターの認定証書が 貼付されたもの	ダクト付属品	吸出口及び吸込口						
			J I S Z 3 3 2 1 (浴槽用ステンレス鋼管及びワイヤ)	し尿浄化機	ユニット型 (FRP製)	合併処理装置	建設大臣認定品		定流量ユニット						
し尿浄化機	ユニット形し尿浄化機	し尿浄化機構成部品	J I S A 4 1 0 1 (ガラス繊維強化プラスチック製 浄化機構成部品)						実流量ユニット						
板	蒸気加熱板		J I S G 3 3 0 2 (溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼管)					自動制御	自動制御システム						
								タンク	FRP製パネルタンク						
									鋼板製パネルタンク						
									密閉形隔熱式断熱タンク						
								消火装置	スプリンクラー消火システム						
									二酸化炭素消火システム						
									泡消火システム						
								簡易製ふた	マンホールふた						
									弁製ふた						
								衛生器具及び 付属品	衛生器具ユニット						



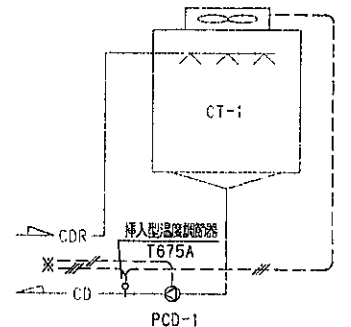
ポンプまわり立面図 S=1/20



1階大研修室系統空調システム図

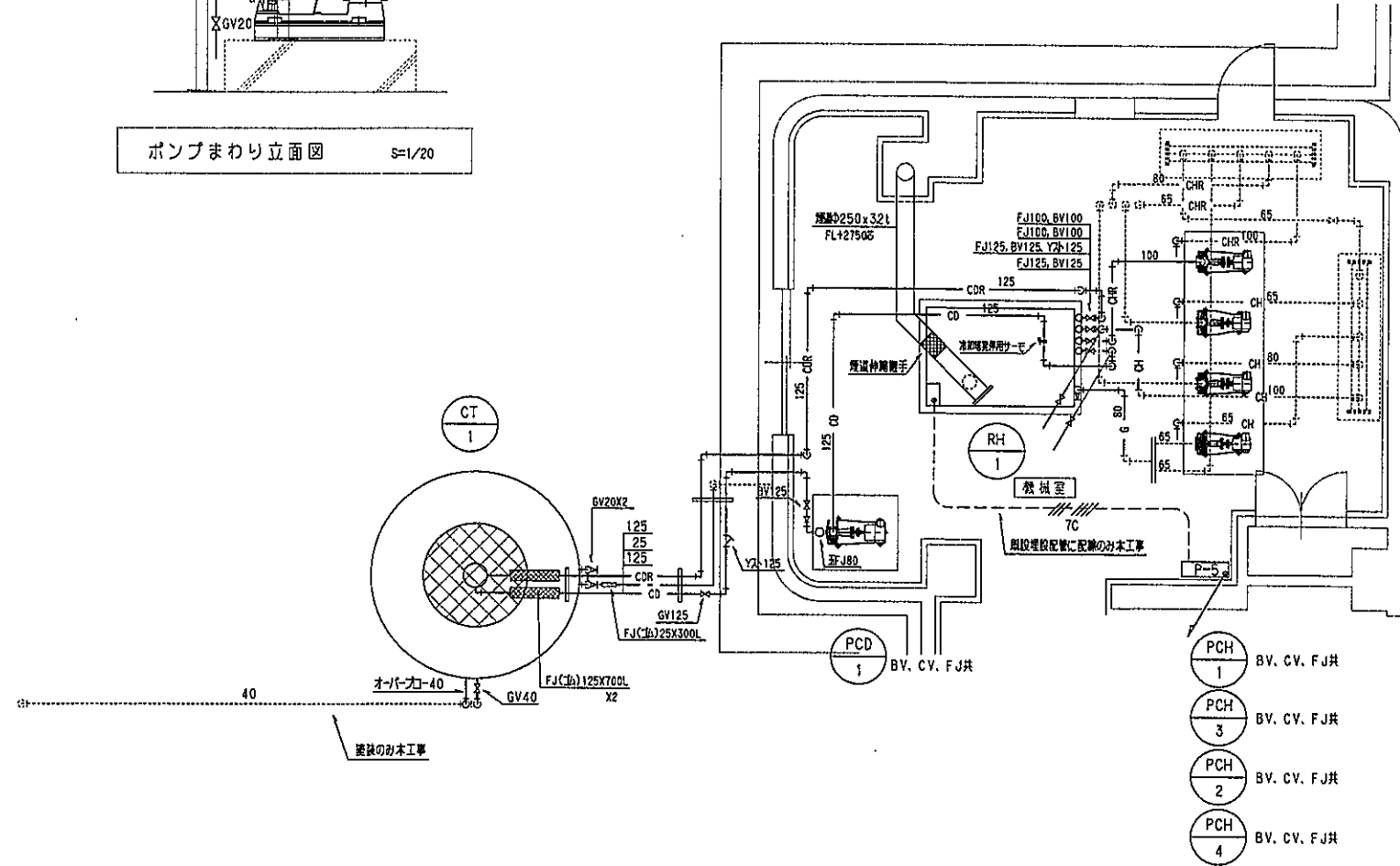


吸収冷温水機制御システム図



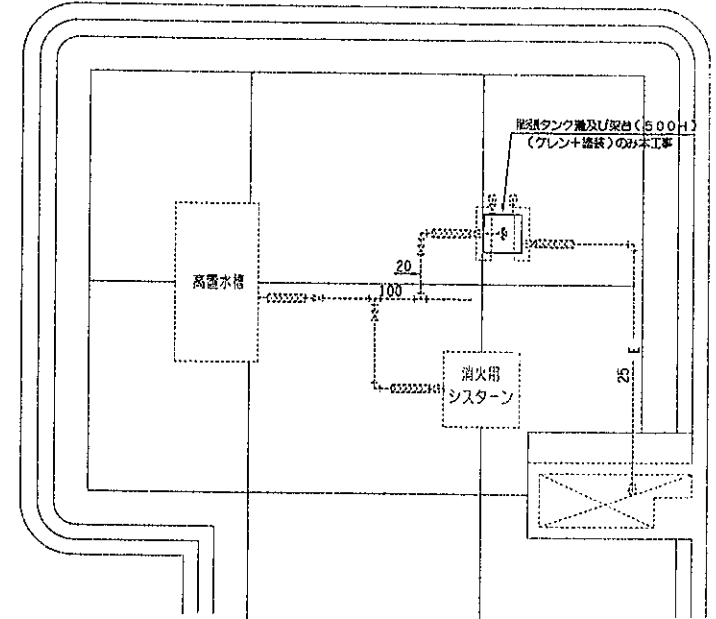
冷却塔制御システム図

- 動作説明
1. 1階総合防災盤よりの遠方発停信号にて吸収冷温水機の運転停止を行う
 2. 5階機械室の動力制御盤（P-5）内の補機動力への運転指令は吸収冷温水機制御盤より発信する
 3. 吸収冷温水機及び補機類の警報は一階で1階の総合防災盤に警報表示する



5階機械室改修図 S=1/50

- ※ 煙道及び冷温水配管は全て配管替えとし、冷温水配管は美観部分のみ配管替え
- ※ 機器回りの温度計・圧力計は特記仕様書による
- ※ 既存基礎はモルタル補修して再使用する



塔屋改修図 S=1/50

保温・断熱仕様		
名称	場所	仕様
給水管	機械室	ポリスチレンフォーム保温筒+粘着テープ+巻布+塗装
	屋外露出	ポリスチレンフォーム保温筒+粘着テープ+ポリエチレンフィルム+ステンレス鋼板
冷水管	機械室	ロックウール保温筒+鉄線+ポリエチレンフィルム+原紙+巻布+塗装
	屋外露出	塗装
冷却水管	機械室	塗装
	屋外露出	塗装
煙道	機械室	ロックウールブランケット75t+鉄線+カラ-鉄板